

3D リフレクションで快適な空間



業界初 

防熱防水 W反射

広島大学大学院との共同研究に
おける実験結果（公表論文）

建物の長寿命化に貢献する

JIS A 6021 建築用塗膜防水材アクリルゴム系
アトムレジーナ KH-1 工法

建物も人も熱から守り、建物の長寿命化に貢献する防熱防水

建物を長期間活用するために強烈な日射と風雨から守る。

アトムレジーナ 5つのポイント



雨水の侵入を防止

下地の動きに追従し、長期にわたって下地を保護します。



日射による外壁の温度変化を緩和

W反射の防熱で、温度に変化によるひび割れの再発を抑制します。



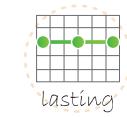
熱劣化を防止

外壁が高温になることを抑え、熱劣化の防止と熱中症対策に貢献します。



環境配慮

特化則非該当、全工程水性で VOC 削減。安全・安心で地球にやさしい工法です。



効果の持続

厚膜の防水層がある限り、防熱防水効果が持続します。



防水機能

塗膜防水材で長期間ブロック！

下地に密着、追従。

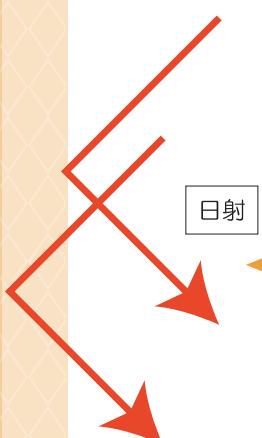
長期間、連続した防水層で劣化因子の侵入を遮断



防熱機能 3D リフレクションシステム

遮熱防水材 + 遮熱トップコートで日射を W 反射

トップコートだけでなく、防水層にも遮熱機能あり
厚膜の防水層がある限り防熱効果が長続き！



高品質の材料と施工の融合。確かな品質をお届けいたします。

材料品質

外壁用の塗膜防水材として認められた JIS 認証品です。
(JIS A 6021 建築用塗膜防水材外壁用アクリルゴム系)



施工品質

下地を知り、材料を知り、熟練した技能を持つ認定施工店により、高品質の施工を行います。

高品質の材料、施工により確かな防水をお届けいたします。
メーカーと施工店の連名による防水保証を行います。



全国ネットワーク



技術研修会の様子

強烈な日射は、建物も人もつらい。

熱中症対策と建物の保護のためには防熱が重要です。

熱中症対策 日射による室温上昇を 2°C 低減

試験棟で実証

2018年8月
当社試験による
(気温 35°C)

| | 試験棟外観 | 施工棟 | 未施工棟 |
|----|-------|------|------|
| 外壁 | | | |
| 内壁 | | | |
| 室温 | | 37°C | 39°C |

ひび割れの動きを抑制する効果 ひび割れの動きを 60%に削減

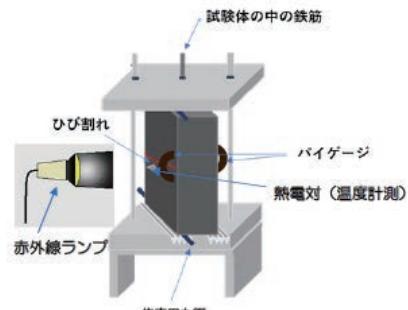


広島大学大学院との共同研究における実験結果（公表論文）

ランプ照射実験

右記の器具を用いて、ランプを照射したときの温度上昇と下地の動きを測定

| | 温度上昇 | ひび割れの開閉 ^{*1} |
|-----------------|------|-----------------------|
| アトムレジーナ KH-1 工法 | 37°C | 62% |
| 一般防水工法 | 54°C | 100% |

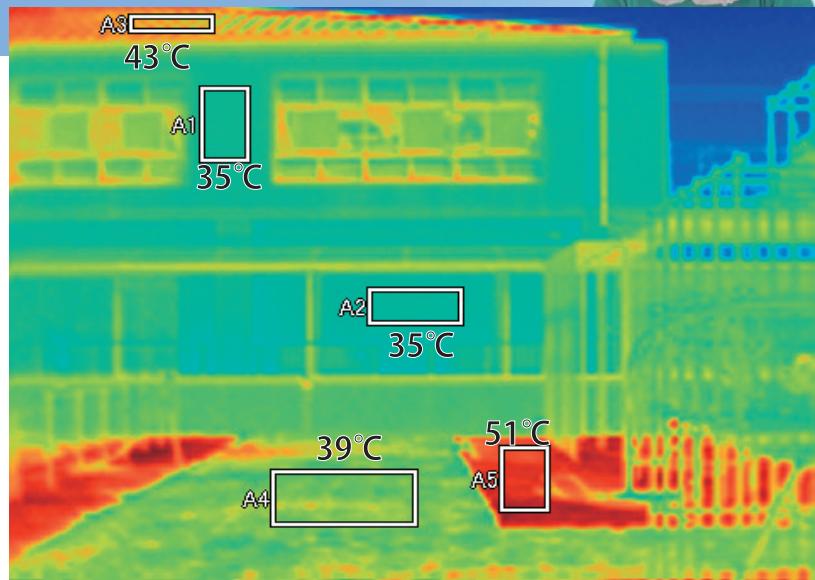


*1 未塗布時の開閉幅を 100 とする

猛暑が続く夏季でも、
子供たちが学ぶところだから快適にしたい。



| 測定場所 | 温度 |
|------------|------|
| A1 施工部外壁 | 35°C |
| A2 施工部外壁 | 35°C |
| A3 未施工部屋根 | 43°C |
| A4 芝生 | 39°C |
| A5 アスファルト面 | 51°C |

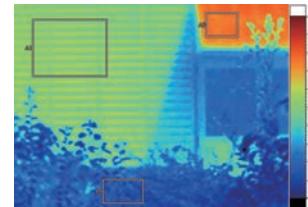


神奈川県小学校における評価例

アトムレジーナ工法例

アトムレジーナ KH-1 工法 ローラー塗り仕上げ

| | | |
|--------------|------------------------|-----------------------|
| 1 下地調整 粗面調整 | 下地調整材 C | 適宜 |
| 吸い込み止め | カチオン系下塗材 W | 適宜 |
| ひび割れ処理 | 下地挙動緩衝材 R | 適宜 |
| | ノンブリードタイプウレタンシーリング材 | 適宜 |
| | ノンブリードタイプ変成シリコン系シーリング材 | 適宜 |
| 2 遮熱防水材塗布 | アトムレジーナサーモ | 0.5kg/m ² |
| 3 | アトムレジーナサーモ（レジーナ用着色材混合） | 0.5kg/m ² |
| 4 遮熱模様材塗布 | アトムレジーナサーモ | 0.6kg/m ² |
| 5 遮熱トップコート塗布 | レイズトップ SG | 0.15kg/m ² |
| 6 | レイズトップ SG | 0.15kg/m ² |



一般材料（底）に比べ
外壁面約 6°C 低下

下地挙動緩衝材 R

カット不要の処理で
ひび割れ追従性能を向上



リピーター多数！

アトムシリカクリヤー

弾性の塗膜の上でも
高い低汚染性を付与

・オプション製品・



雨筋汚染を回避
(施工から 4 年経過)

製品、工法の詳細に関して、ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

認定施工店

RAYS
アトムレイズ

アトムレイズ工業会
ホームページ

連絡先 アトミクス株式会社

レイズ事業部(アトムレイズ工業会 事務局)

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 アトミクス(株)内
TEL : 03-3969-3124 (直通) FAX : 03-3968-7300
<https://www.atom-rays.com>

